

様式 4

平成 26 年度 第 2 回学校関係者評価報告書

鳥取県立米子白鳳高等学校

学校長 金 田 静 樹

| 評 価 日 | 平成 27 年 2 月 4 日 (水)   |  |
|-------|---|--|
|       | 評 価 ・ 提 言   | 学校の見所・改善策等   |
|       | <p>1. 今年度の自己評価について</p> <p>(1) 重点目標の達成状況</p> <p>①生徒と担任との情報交換を深め、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーや教育相談部などと連携を図り、生徒同士の関係改善や生徒個々の手厚い支援をさせていただいている。</p> <p>②授業アンケート結果を反映させ、生徒個々の能力に応じた学習指導をさせていただいている。</p> <p>③保育園との交流、体験学習や郷土芸能部の活動などを通して、地域との交流が図られている。</p> <p>(2) 説明・公表について</p> <p>年 2 回発行の P T A 会報「白鳳梧桐」は、学校行事等の写真が掲載されていて、学校の様子がよくわかって良い。若い人は、ホームページをよく見るので、学校行事や授業の様子などを発信してほしい。</p> <p>2. 今年度の県立学校裁量予算による特色ある学校運営の状況について</p> <p>淀江小学校では、土曜日授業で、小・高の交流を行ってきたが、子どもたちは、地域の中で育っていく。米子白鳳高校を基軸にして、子どもたちの心を育てていくという状況が大切であり、体験学習を通じた特色ある活動は、非常に効果がある。</p> <p>3. 取組改善のための提言</p> <p>(1) J R 淀江駅清掃では、地域の方に見守っていただいている。体験学習も含め、地域との交流を今後も大切にしてほしい。</p> <p>(2) 生徒の学習意欲向上や生活習慣を身に付けさせる上で、個別に必要なことに気がつき計画的に対処するためにも、特別支援教育等の職員研修会を積極的に取り入れていただきたい。</p> <p>(3) 学年つきの担任、副担任の先生方のフォローを全体で行っていただきたい。生徒が、担任との良好な関係が築けるかどうかは、生徒の学習意欲や進路選択等に大きく影響するので、良好な関係を築けるように柔軟な対応を望む。</p> | <p>・職員間での連携を図り、生徒の情報交換に努め、生徒の特性に応じた指導を高めていく。</p> <p>・学習のねらいを、授業の初めに明示し、少人数制や個別指導の充実を図る。</p> <p>・生徒の主体的な活動につながる取組を行う。</p> <p>・校内体制を整備し、迅速に掲載していく。</p> <p>・生徒のコミュニケーション力の向上と一歩踏み出す力をつけるために、体験学習の内容を工夫する。</p> <p>・地域の方にも相談し、内容について、アドバイスをいただく。</p> <p>・今年度に引き続き、来年度も計画し取り入れていく。</p> <p>・担任、校内分掌等との連携を密にし、情報交換を行い、情報を共有していく。</p> |